



平成 31 年度は、2 年に一度開催される七曜祭(文化祭)の年です。図書委員会では、七曜祭に合わせて壁新聞コンクールを開催しています。この壁新聞コンクールは、昭和の時代から続く本校伝統のイベントです。制作は、クラスごとに行い、「クラス紹介」「担任紹介と似顔絵」「書評、社説」が入っていれば、他は自由に制作してよいことになっていきます。故にクラスの特色や時代背景が反映された作品となります。審査後、一般公開日に昇降口付近に貼り出す予定です。

希望があれば、過去の作品を見ることが出来ますので、図書部職員にお声がけください。

先輩方に負けないような素晴らしい壁新聞が出来ることを楽しみにしています。

過去の壁新聞コンクールの最優秀作品

各学年で得票数の多かった 1 作品が最優秀作品として表彰されました

(平成 27 年度入学)



(平成 29 年度入学)



(平成 28 年度入学)



三校合同読書会 次年度は 本校にて開催

毎年夏休みに開催される「三校合同読書会」は、下館工高・下館二高・本校の三校の生徒が合同で行う読書会です。定期的に複数校が合同で読書会を行うのは、県内でも非常に珍しい取組で、注目されています。この取組は、平成 25 年度から始まり、次年度は本校を会場校として開催される予定です。

会場校は、企画・運営を行うため、少し大変ですが、他の 2 校に負けない読書会を作り上げた時の達成感は、ちよつと他では味わうことが出来ません。

性別、年齢、学校の垣根を超えて、読書で繋がる・・・興味がある方は、是非、図書委員会に入って、企画運営に携わってみませんか？

もちろん、参加するだけでも大歓迎です。

校内読書感想文 コンクール 【優秀三作品】

- 1年6組 佐藤夏奈歌さん
- 作品名 『君の牌臓を食べたい』を讀んで』
- (対象図書)『君の牌臓を食べたい』/住野よる/双葉文庫)
- 1年4組 菅原 優心さん
- 作品名 『私の心に一筋の光が射してきた』
- (対象図書)『光を失って心が見えた全言先生のメッセージ』/新井淑則/金の星社)
- 1年1組 山中壮太郎さん
- 作品名 『君たちはどう生きるか』を讀んで』
- (対象図書)『君たちはどう生きるか』/吉野源三郎/岩波書店)
- 君たちはどう生きるか 吉野源三郎
- 君の牌臓を食べたい 住野よる
- 光を失って心が見えた全言先生のメッセージ 新井淑則



県西地区 生徒図書委員研修会

7月4日(水)県立古河第三
高校に於いて、平成30年度県
西地区生徒図書委員研修会が
開催され、本校代表として、
2年平吉悠人さんと1年大山
玲葉奈さんが参加しました。

【午前の部】

○各校図書委員会活動報告

校内読書会や読書キャン
ペーンなどの本校委員会活動に
ついて報告を行いました。

【午後の部】

○アイスブレイク& ビブリオバトルの実践

午後からは、それぞれグル
ープに別れてビブリオバトル
予選を行いました。古河三高
生が企画してくれたアイスブ
レイクのおかげで、すぐに緊
張が解け各グループから楽し
げな本紹介の声が聞こえまし
た。大山さんは、パウロ・コ
エーリヨ著『アルケミスト』
平吉くんは上橋菜穂子著『精
霊の守人』を紹介。平吉くん
が決勝に進出しました。残念
ながらチャンプ本とはなりま
せんでしたが健闘しました。

アイスブレイクとは・・・

集まった人を和ませ、コミュニケーションをとりやすい雰囲気を作り、そこに集まった目的の達成に積極的に関わってもらえるよう働きかける技術のこと。

この研修会では、グループごとにカードに書いてある「名詞」から物語を連想して繋いでいくゲームを行いました。



←シリーズ第
1巻。異世界
冒険ファンタ
ジー。ドラマ
化されて、さ
らに有名にな
った小説。



←羊飼いの少年
サンチャゴが夢
を追いかけて旅
に出て、さまざま
な出会いの中で
人生の知恵を学
んでいくという物語。

ビブリオバトルのやり方



第42回 生徒図書委員中央研修会

12月18日(火)県民文化セ
ンターに於いて、第42回生徒
図書委員中央研修会が開催
され、本校代表として、2年
平吉くんと松本くんが参加
しました。

この研修会は、毎年開催さ
れていて、県内ほとんどの高
校図書委員が出席し、交流を
深めています。

「生徒図書委員中央 研修会に参加して」

2年1組 平吉 悠人

去年に引き続き今年も生
徒図書委員中央研修会に参
加しました。まず前半は各校
の図書委員会に取組の発表
がありました。各校の取組は
館一図書委員会の活動にも
役立てられるような素晴ら
しいものでとても参考にな
りました。またクイズなど聞
き手が楽しみながら参加で
きる工夫があつてよかつた
です。後半は各分科会に分か
れて活動しました。私は去年
と同じくビブリオバトルの
分科会に参加しました。参加
者全員から本に対する熱い
思いが伝わってきて自分も
触発されてとても良い発表
ができました。他校の人もと
ても素晴らしい個人的な発
表ばかりでした。残念ながら
ビブリオバトルの本戦出場
は出来ませんでした。本好
きの仲間同士考察を深める
ことが出来て、とても良い経
験になりました。この研修会

で学んだことを今後の委員会
活動に活かしたいです。



2年4組 松本 聖大

前回に引き続き二回目の参
加となりました。午前中は読
書感想文入賞者表彰及び発表
です。二年連続して発表を聞
いて感じたことは、本の内容
と自分の実体験を関連付けて
いるということ。ほぼ全
ての作品が、

「内容↓自分の感じたこと↓
実体験↓本を読んでから変わ
ったこと↓まとめ」
といった風にまとめられてい
ました。読書感想文の書き方
で悩んでいる人はこれを参考
にしてみたいかがでしよ
うか。午後は分科会ごとの活動
です。今年は第七分科会ビブ

リオバトルをしました。簡単
に説明すると、一人一冊本を
紹介して、一番読みたいと思
った本を決定する大会です。
初めてだったのでとても緊張
しましたが、同じ班の発表者
の人たちが堂々と自分の好き
さを伝える姿を見ると自然
と緊張も解けて、しつかり発
表することが出来ました。自
分の好きさを伝えることの難し
さと大切さを学ぶことが出来
るこの活動を、是非館一にも
取り入れて、実践したいと考
えています。

